

みらい

50周年記念特別号

平成26年8月

白井市青少年相談員連絡協議会発行

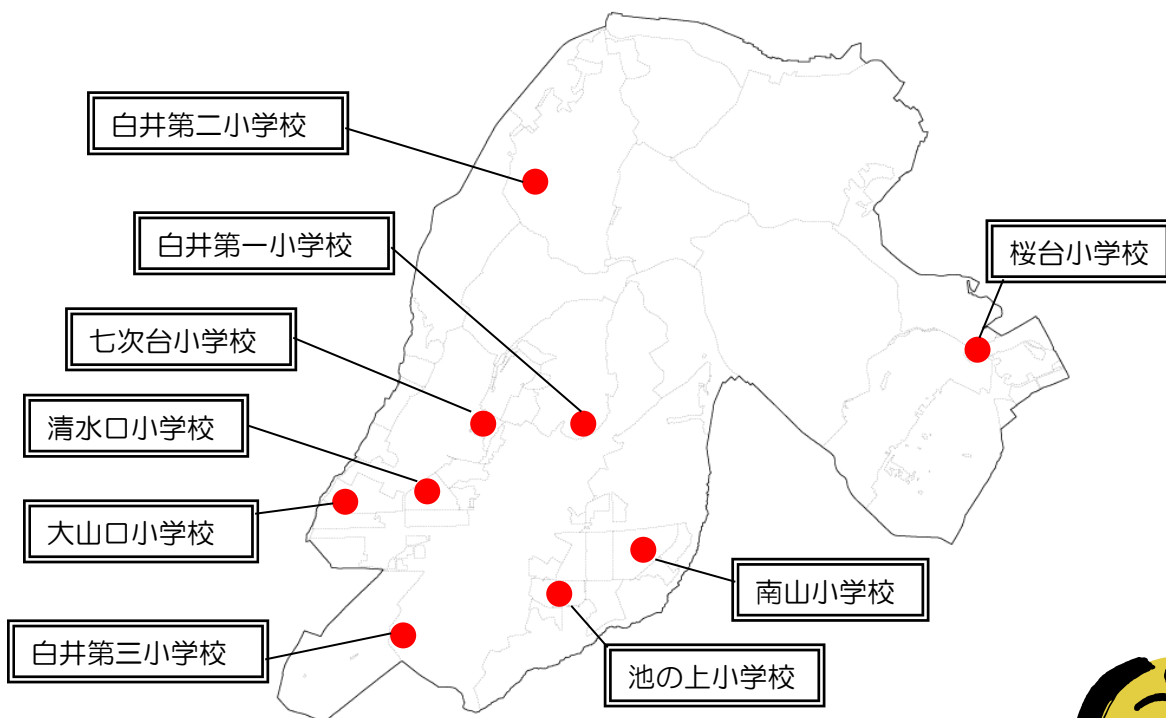


白井市では31名の青少年相談員が活動しています。

「地域の子どもは地域で守り、育てる」という考えのもと、未来を生き抜く青少年を育てるため、それぞれの地域に根差した活動を行っています。

各地区活動の紹介

白井市内には9つの小学校があり、小学校区ごとに2～5名の相談員が活動しています。



テニスにチャレンジ 白井第一 白井第二
毎月1回、ソフトテニスに挑戦しています。

相談員ポスト 白井第二
学校内に相談員へ手紙を出せるポストを設置し、手紙のやりとりを通じていろいろな話をしています。

富士地区通学合宿 (3泊4日 富士センター) 白井第三
西白井地区通学合宿 (2泊3日 西白井複合センター) 七次台 大山口 清水口
白井駅前地区通学合宿 (2泊3日 白井駅前センター) 白井第一 池の上 南山
各センターに合宿をして学校へ通います。
食事作りに挑戦をしたり、お風呂ではもらい湯を体験します。

ナイト・ウォーク 桜台
夜間に1.5Km程の距離を歩き、夜の白井市を探検しました。



白井市のイメージキャラクター：なし坊

市連絡協議会活動の紹介

市連絡協議会では、年間3つの主催事業を行っています。

事業を通して、子ども達と触れ合う中で感じた、子ども達の抱えている課題や必要な体験を事業企画に取り入れています。

ふつかほうす てら 二日坊主よっ寺っしゃい（8月）

8月23日（土）～24日（日）の1泊2日で開催しました。お寺に泊まって、座禅や写経の体験をしました。修行体験以外にも生活作法や説法から、たくさんのことを学ぶことができました。



しろい おも白井デー（11月）

センターを貸し切って、各部屋に様々な遊びのブースを設けます。子ども達は、スタンプラリーをしながら各コーナーをまわり、担当の相談員と楽しく遊んで過ごします。各コーナーには、軽スポーツ、プラバン工作、テーブルゲーム、大声大会などがあります。



ウォーク・カレー大会（3月）

ウォークラリーをしながら、ゴールのキャンプ場を目指します。ゴールのキャンプ場では、野外炊飯でカレーを作ります。

広報紙「みらい」発行（通年）

青少年相談員の活動をより多くの方に知っていただくために、広報紙「みらい」を発行しています。「みらい」には、相談員の活動報告やイベントへの参加募集、相談員の紹介などを掲載しています。

その他協力事業

ニート・ひきこもり相談会（通年）

若者の自立を支援するため、市主催の「ニート・ひきこもり相談会」へ相談補助員として参加しています。

白井子どもワンパク大会（5月）

子どもの日にちなんだイベントです。市内の青少年育成団体が協力しあい、様々な遊びの場を提供しています。青少年相談員は、ロデオ、大声大会のコーナーを担当しています。

スポーツフェスタ（10月）

体育の日にちなんだイベントです。青少年相談員は、誰もが楽しく参加できる障害物レース「ゲーム・ラリー」を担当しています。

白井市青少年相談員連絡協議会事務局
（白井市教育委員会生涯学習課社会教育班）
住所：白井市復 1123
電話：047-492-1111（内線 3433）